

# ナギ

●所在地／中山町中山泉町 ●所有者／泉町地区

マキ科。幹周は胸高<sup>かんしゅう きょうこう</sup>135cm、樹高<sup>じゅこう</sup>20m、推定樹齢150年。

ナギは西日本の暖地に自生する常緑高木<sup>じょうりょくこうぼく</sup>で、雌雄異株<sup>しゅういしゅ</sup>。

古代から社寺や庭に植えられ、春開花し、雌株では秋に球形の実をつける。

葉には平行に20～30本の葉脈があって、縦に引っ張ると切れにくく、チカラシバの別名がある。このことから夫婦円満の縁起<sup>えんぎ</sup>のよい木とされる。また、ナギは風<sup>なぎ</sup>、平穩に通じるともいわれている。

